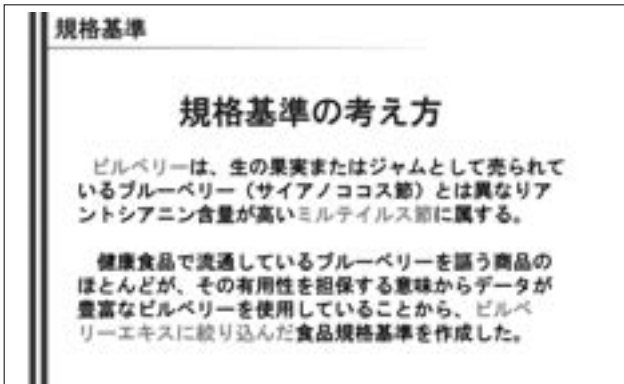
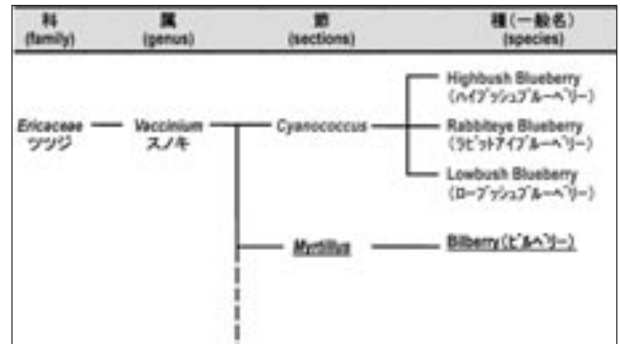




新規格基準「ビルベリーエキス食品」

— 素材勉強会を通して理解を深める —

平成18年4月12日(水)に「ビルベリーエキス食品規格基準」が公示されました。平成16年12月、主成分であるアントシアニンの含量がブルーベリーの2倍以上のビルベリーのエキス食品を普及させようと、「ビルベリーエキス食品専門部会」が発足し、約1年半後の公示となりました。ビルベリーエキス食品専門部会会員は、(株)常磐植物化学研究所、インデナジャパン(株)、アリメント工業(株)、小林製薬(株)、シュワーベ・グリーンウエーブ(株)、タマ生化学(株)、(株)ファンケル、(株)フシミケミカルの8社です。



ブルーベリーは主に北米で収穫されますがビルベリーは北欧で収穫されます。共にツツジ科ですが、「節」が異なります(上図)。北欧の人達は森に出かけ、高さ20~60cmのビルベリーから実を摘み、その場でつまんだり、持ち帰ってジャム、ソース、リキュールなどを作ったり、また染料としても使っています。ビルベリーは虫に対して強いので農薬を用いなくてもよいため、安心して食べられる果実として重宝されています。

(次頁へつづく)

CONTENTS

- 新規格基準「ビルベリーエキス食品」
— 素材勉強会を通して理解を深める — 1
- 残留農薬等ポジティブリスト制度がスタート 3
- 食品安全委員会による大豆イソフラボンの安全性評価終了 3
- 特保申請担当者講習会のご案内 4
- GMP判定委員会 4
- GMP認定工場製造 製品への表示承認について 4
- 「JHFA 規格基準」の見直しについてご意見を募集 5
- 学術誌「健康・栄養食品研究」Vol. 8 No. 3/4号を発行 5

各部の活動状況

健康食品部

- JHFAマーク表示 新規許可製品 6

特定保健用食品部

- 特定保健用食品6月末申請期限の申請予定品の協会調査について 6
- 協会チェック 6
- 平成18年度第1回技術部会・流通部会開催 6

- 部活動状況 6

栄養食品部

- メディカルフーズ(仮称)研究会開催 7
- ・2006年IADSA年次総会開催 2
- ・書籍の頒布 3
- 『栄養表示と健康強調表示：世界的な制度の現状』日本語版の出版について
- 『特定保健用食品のあり方6』
- ・「食品保健指導士」の養成講習会 第19期のご案内 4
- ・学術誌「健康・栄養食品研究」への論文投稿について 5
- ・食品保健指導士 当協会1階展示ルーム担当者紹介 5
- ・流通関係者の率直な意見を聞く 7
- ・特定保健用食品表示許可 7
- ・特定保健用食品表示許可品目などに関わる審査状況 7
- ・入会・変更など 8
- ・会員名簿記載事項の変更届について 8
- ・会員数 8